

本学における感染予防対策について（学生）

5月21日（改訂版） 高田短大

【基本方針】

- 1 次の3つの条件が重なる場所や行動（「3つの密」）を徹底して避けましょう！
①換気の悪い密閉空間、②多くの人が密集した空間、③密接な距離での会話
- 2 「新しい生活様式」（別添：新型コロナウイルス感染症専門家会議提言）及び「人との接触を8割減らす、10のポイント（別添）」等をできる限り取り入れ、これまでの行動や生活様式を変えていきましょう！
（感染防止の3つの基本）①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗い

【具体的対策】

新型コロナウイルスの感染は、接触感染と飛沫感染（マイクロ飛沫感染を含む）であると言われております。みんなが協力すれば、感染の危険は最小限に止めることができます。

しかし、通常の感染症とは異なり、感染していても気づかないケースがあり、無意識のうちに感染を広げてしまうという、今までにない大きな危険が指摘されています。何としても、感染爆発とそれに伴う医療崩壊を防ぐため、全ての人に誠意ある行動が求められています。

本学として、「感染しない」「感染させない」「集団感染は絶対に起こさない」ため、そしてなるべく早期に以前の私たちの社会や暮らしを取り戻すために、次のことについて皆さんの協力をお願いします。

また、困ったことや難しいことがあれば、遠慮なく、学生課等に相談してください。

- 1 マスクの着用
 - ・ 通学中及び短大構内では必ずマスクを着用しましょう。
 - ・ マスクは自分で用意し、手に入らなければ、洗ったり自分で作ったり工夫願います。
 - ・ やむを得ず持参できなかった場合等は、まずは学生課まで相談に来てください。
- 2 体調管理
 - ・ 構内に入る際には、検温と手指消毒、マスクチェックを行い、熱があつて感染の危険があると判断される場合は構内に入れません。
 - ・ 毎日、健康管理チェックシートを記入してください。（検温、体調、行動等の記録）
 - ・ 朝、37度5分以上熱がある場合は、登校してはいけません。
 - ・ 咳やのどの痛み等の風邪の症状や倦怠感、味覚・嗅覚の異常、強い倦怠感などがある場合も家で静養しましょう。
 - ・ 体調不良による欠席の場合は必ず短大に連絡を行い、同時に過去2週間の行動も報告してください。
 - ・ 不安や感染の疑い等がある場合は、保健室担当（学生課）にご相談ください。また、保健室からの連絡を参考にして、状況によっては医療機関又は保健所等に相談してください。
- 3 通学
 - ・ 通学時はマスクを必ず着用し、できる限り混雑の時間帯を避けてください。
 - ・ スクールバス乗車前には手指消毒を行い、必ずマスクを着用しなければいけません。
 - ・ スクールバスは毎朝、手すり等のアルコール消毒を行います。
 - ・ 運行中、飲食や大きな声を出しての会話は厳禁です。また、窓を開けての換気にご協力ください。

4 手洗いと手指消毒

- ・ 一日の中で、できる限り手洗い回数を増やしてください。
- ・ 外出した後や咳をした後、食事、口や鼻、耳を触る前には、必ず手洗いや手指消毒を行いましょ。咳エチケットは、必須です。

5 授業

- ・ 教室に入るときと出た後には、必ず手洗いか又は手指消毒をしましょ。
- ・ 全員、必ずマスクを着用しなければなりません。
- ・ 指示された座席に座ることを原則とし、間隔を開けて着席してください。
- ・ 常に換気に気をつけ、授業中には1度、窓を開け、終了後は窓を全開にします。
- ・ 出入り口のドアは、開放を原則とします。
- ・ 不要な私語は慎み、話す場合には大きな声を出してはいけません。
- ・ 水分補給以外、飲食はできませんし、間食等は厳禁です。
- ・ 学内のパソコン等共用の器材は原則使用できませんので、各自持参してください。
- ・ 個人用パソコン等、自分が触れた物品をむやみに他人に貸すことのないようにし、やむを得ず貸す場合は消毒等を行うなど、十分に注意してください。

6 消毒

- ・ 毎朝、構内で多くの人が触れる箇所及び使用する教室のドアノブ、机等の消毒を行います。
- ・ 授業終了後は、授業担当者の判断により、使用した共有物等をアルコール消毒液等で拭く必要がありますので、協力をお願いします。

7 昼食時

- ・ 昼食は定められた場所（食堂）でしかできません。
- ・ 食事の前後には必ず、手洗いまは手指消毒を行いましょ。
- ・ 食事をする際、対面は避け私語を慎むとともに、終わったら速やかに退席してください。
- ・ 当面、売店は閉店しますので、昼食（弁当）等、必要なものは各自で持参してください。

8 休み時間等（授業時間以外）

- ・ 換気のよいところで、お互いに十分な距離をとってください。
- ・ 構内では常にマスクを着用し、大声を出さないように気をつけてください。
- ・ 食堂以外の場所で、水分補給以外の飲食は禁止します（熱中症には十分注意を！）。

9 生活 — 「行動変容」のお願い—

- ・ 適切な食事や睡眠に心がけ、規則正しい生活を送ることで大切な免疫力を高めましょ。
- ・ 引き続き、「3つの密」は絶対に避け、感染の第二波に備えなければなりません。
- ・ 感染が流行している地域（特定警戒都道府県、等）や海外には、特別な事情のある場合以外は行かないでください。他県への移動も、できる限り控えてください。
- ・ 県内についても、これまでクラスターが発生しているような場所や「3つの密」のある場所への外出は控えてください。
- ・ アルバイトについては、時間、場所及び業務内容等に十分注意して、感染の危険が高い「3つの密」が一つでもあるアルバイトは避けてください。
- ・ 就職活動やボランティア等を行う際にも、常に感染の危険を意識してください。
- ・ 万が一、感染、濃厚接触又はその心配がある場合は、速やかに短大に連絡してください。
- ・ 事実に基づく冷静な対応を行い、感染患者等に対して偏見や差別につながる行為、人権侵害、誹謗中傷等は絶対に行ってはなりません。
- ・ 学業を続けること等が心配な学生は、遠慮なく、学生課に相談してください。
- ・ 留学生の方は、別途、留学生支援室からの連絡に十分ご注意ください。 （以上）